

津軽三味線奏者

浅野祥

新春三味線シヨウ

2017 2.4 [土]

13:30開演 13:00開場
大濠公園能楽堂

津軽三味線 × 琉球舞踊

史上最年少優勝記録を次々と塗り替えた鮮烈デビューから
10周年を迎え新たなステージに立つ浅野祥にご期待ください！

全席
指定

前売り 5,000円(税込)

当日 5,500円(税込)

※小学校入学前のお子様の入場はご遠慮ください。

出演 浅野祥(津軽三味線)、西村綾乃(琉球舞踊)
構成・演出 喰始(WAHAHA本舗)

チケット
取扱い

ローソンチケット ☎0570-084-008 [Lコード:84899]
[ローソン/ミニストップ]

チケットぴあ ☎0570-02-9999 [Pコード:309-040]
[セブンイレブン/サークルKサンクス]

劇ナビ@FUKUOKA <http://gekinavi.jp>

イープラス:<http://eplus.jp/> [ファミリーマート]

大濠公園能楽堂 ☎092-715-2155

シアターネットプロジェクト ☎092-739-2318

主催:シアターネットプロジェクト 企画・制作:ジェイズファーイースト
お問合せ/シアターネットプロジェクト ☎092-739-2318

協力:AS、WAHAHA本舗、キョードー西日本
キョードー西日本 ☎092-714-0159



祥
case
vol.10



浅野 祥(津軽三味線)

1990年3月2日生まれ
宮城県仙台市出身 仙台一高・慶應義塾大学卒業
『みやぎ絆大使』就任(宮城県より委嘱)

祖父の影響により、3歳で和太鼓、5歳で津軽三味線を始める。
その後、三絃小田島流 二代目小田島徳旺氏に師事。

7歳の時、青森県弘前市で開催される津軽三味線全国大会に
最年少出場し、翌年から各級の最年少優勝記録を次々と塗り
替える。

2004年 津軽三味線全国大会 最高峰のA級で最年少優勝
(当時14歳) その後、2006年まで連続優勝し3連覇を達成。

同大会の規定により、殿堂入りを果たす。

※津軽三味線世界大会(旧大会名:津軽三味線全国大会)

ワシントンD.C、フランスでのソロ公演をはじめ、カナダ、オランダ、バルト3国、東南アジアツアーなど海外でも活躍の場を広げる。本来の民謡、古典芸能はもちろん、ジャンルを超えて活動を広げている。現在、26歳、古典や民謡を学び伝承を目指しながら、楽器としての津軽三味線の可能性を追い求める孤高の若き津軽三味線奏者。

2017年、デビューから10周年を迎える浅野祥の活躍は留まる事を知らない。

西村 綾乃(琉球舞踊)

沖縄県南城市佐敷出身。
沖縄県立芸術大学卒業後、同大学院、琉球舞踊組踊専修終了。
玉城流喜利の会 西村利江子に師事し、3歳に初舞台を踏む。
琉球新報社主催「琉球芸能コンクール 舞踊部門」を
2004年に最高賞受賞。
2008年に琉球舞踊教師免許習得。

琉球舞踊を通して沖縄県内外・海外の舞台で活動し、
後継者育成する傍ら、他ジャンル(洋楽・邦楽)との共演、
アーティストの振り付けも手掛けている。

2016年国立劇場おきなわ企画公演にて、
2006年に脚本・演出・振付を手掛けた創作組踊「玉露の妖精」
(たまつゆぬしー)を上演。女性実演家による華やかな構成演出が
注目を浴びている。

歌手としても
メジャー
デビュー!!



2016年1月6日発売 1stシングル「忠治が泣いている」

TKCA-09746 ¥1,204+税 (有線リクエストランキング1位獲得)
作詞:志賀大介 作曲・編曲:井戸のりお 収録曲:忠治が泣いている・いかどりの唄・合格節

2016年11月2日発売 2stシングル「逢いたかったぜ内蔵助」

TKCA-90856 ¥1,204+税
たった三本の絃で無限の世界を表現する津軽三味線を抱いた流行歌のフレッシュ・ニューヒーロー浅野祥の新曲!
『忠臣蔵』の主人公、大石内蔵助を題材に男の生きざまを描いた演歌を唄いあげる。
作詩:志賀大介/作曲:南乃星太/編曲:伊戸のりお 収録曲:逢いたかったぜ内蔵助・八木節・良縁節